

3 退職年金

(1) 年金の進達件数

進達件数は、次のとおりである。

退職年金	減額退職年金	廃疾年金	遺族年金	通算退職年金	計
530件	11件	19件	40件	3件	603件

(2) 年金年額の改定等

昭和42年度以降における地方公務員等共済組合法の年金の額の改定等に関する法律等の一部を改正する法律（昭和55年法律第77号）が、昭和55年5月31日に、地方公務員等共済組合法等の一部を改正する法律（昭和55年法律第90号）が、昭和55年11月26日に公布された。

その主な内容は、次のとおりである。

① 年金額改定法の一部改正関係

ア 既決定年金の年金額の引き上げ

退職年金等の年額を恩給の増額改定措置に準じて、昭和55年4月分から増額された。

イ 退職年金等の最低保障額の引き上げ

恩給の最低保障額の引き上げに伴い、長期在職者に係る退職年金、廃疾年金及び遺族年金の最低保障額が、昭和55年4月分から引き上げられた。

② 新法の一部改正関係

ア 通算退職年金等の定額部分の引き上げ

厚生年金保険における年金額の算定の基礎となる基本年金額の定額部分の額の引き上げに伴い、通年方式により退職年金等の額を算定する場合の定額部分の額及び通算退職年金等の定額部分の額が引き上げられ、昭和55年6月1日に遡って適用された。

イ 退職年金等の最低保障額の引き上げ

厚生年金保険における年金額の引き上げに伴い、退職年金等の最低保障額が、昭和55年6月分から引き上げられた。

4 退会金

(財)福島県教職員互助会の昭和55年度における退会金の給付概況は、次のとおりである。

給付件数	給付額
881件	112,784,800円

第4節 保健・厚生事業

1 県単独事業

(1) へき地教職員芸術鑑賞会（10年目）

県人事委員会指定のへき地3級以上の学校に勤務する教職員に、高度な芸術文化を鑑賞する機会をあたえ教養の高揚を図るため福島県文化センターに招待して鑑賞会を実施した。

期 日	鑑 賞 種 目	参加人員
9月20日	坂東玉三郎 美の世界	48人

(2) インフルエンザ予防接種（9年目）

教育庁及び県立学校に勤務する教職員のうち接種希望者について、保健所又は最寄りの医療機関等において予防接種を実施した。

区 分	実 施 校	実 施 人 員
教育庁関係	20所	108人
県立学校	93校	2,109人
計		2,217人

2 県及び共済組合の共催事業

(1) へき地巡回検診

① 検診車による検診（14年目）

県人事委員会指定のへき地学校に勤務する教職員及びその被扶養者を対象として、公立学校共済組合東北中央病院の巡回検診車に医師及び医療技師が同乗し14市町村19会場にて延べ15日間検診車を運行して検診を実施した。

検診項目は、聴打診、血圧測定、尿定性検査、胃部、胸部間接撮影のほか、医師の診断により心電図及び投薬等を行った。

検査種別	検 査 結 果			受診者	受診者に対する率		
	異常なし	要注意	要治療		異常なし	要注意	要治療
胃間接撮影	381	78	5	464	82.1%	16.8%	1.1%
胸部間接撮影	487	6	0	493	98.8%	1.2%	0%
心電図検査	458	45	5	508	90.1%	8.9%	1.0%
血圧測定	388	81	11	480	80.8%	16.9%	2.3%
尿検査	465	43	0	508	91.5%	8.5%	0%
健康状態	325	164	26	515	63.1%	31.8%	5.1%

なお、巡回検診地は、只見町、南郷村、館岩村、伊南村、桧枝岐村、いわき市（田人町、三和町、川前町）鮫川村、古殿町、山都町、北塩原村、会津若松市（湊町）郡山市（湖南町）

② 血液による健康検査（10年目）

県人事委員会指定のへき地学校のうち「巡回検診車による検診」の対象校以外のへき地学校に勤務する教職員に対し、福島県保健衛生協会に委託して血液採取による健康検査を154校1,019人を対象に実施した。

検査種別	検 査 結 果			受診者	受診者に対する率		
	異常なし	要注意	要治療		異常なし	要注意	要治療
循環器検査	734	115	68	917	80.1%	12.5%	7.4%
心臓肝臓機能検査	840	59	16	915	91.8%	6.4%	1.8%
脾臓機能検査	892	17	6	915	97.4%	1.9%	0.7%